HATO BUS
2階建てオープンバス
"O Sola mio"
オー・ソラ・ミオ
好評運行中!!
はとバス予約センター ☎03-3761-1100 受付時間:8:00～20:00 年中無休

発行所 旅行新聞新社
本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田6-7-2眞田ビル4階
電話03(3834)2718(代表) FAX03(3834)3748
関西支社 〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-5-12新難波第2ビル3階
電話06(6647)5489 FAX06(6647)7626
日本専門新聞協会加盟
国土交通省交通運輸記者会加盟
提携紙 韓国旅行新聞

2月11日(金)
2011年(平成23年)
毎月1日、11日、21日発行
昭和54年4月19日
第3種郵便物認可
購読料 年間16,500円
振替00190－4－38126

業界人のための業界専門紙
第1410号

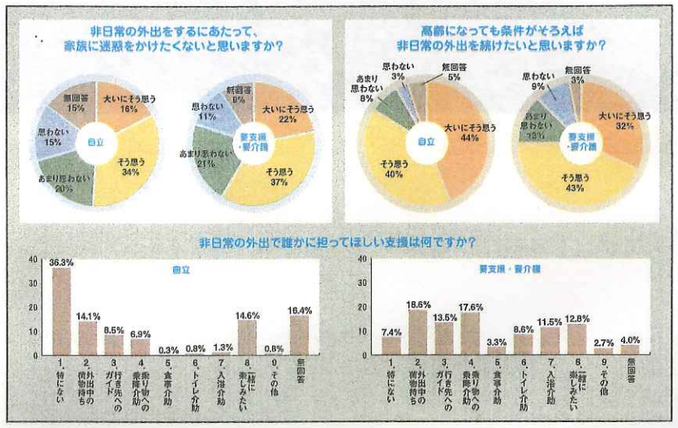
旬刊 旅行新聞
THE RYOKO SHIMBUN

特集 No.270 *Special feature article*

地域巡回温泉リハビリバス

高齢者・要介護の外出を支援

内閣府認証NPO法人「日本トラベルヘルパー（外出支援専門員）協会」（篠塚恭一理事長）は、家に閉じこもったままの高齢者や、要支援・要介護者の外出を支援する「地域巡回温泉リハビリ外出支援バス事業」を実施している。1月30日には、同事業の中間報告会を開き、高齢者の外出意識に関するアンケート調査の結果や、事業内容などを紹介した。報告会では、先進事例として静岡県東伊豆町の福祉と観光の融合を目指すユニバーサルツアーへの取り組みも報告された。 【増田 剛】



外出支援の社会化へ シームレスな連携を

高齢になり、行動が不自由になってくると、人はどうしても家に閉じこもりがちになる。しかし、心身の健康のためには、地域の知人や物産に触れる日常的な外出や、たまには遠出をして、普段接することのない文化に触れる旅行も、介護予防や認知症予防につながると考えられている。一方で、現行の介護保険制度には、外出支援サービスが含まれていないこともあり、日本の要支援・要介護高齢者は、心身の健康を維持するために、十分な外出機会が得られていないのが現状だ。

□□□

地域巡回温泉リハビリ外出支援事業は、日本トラベルヘルパー（外出支援専門員）協会が、福祉医療機構（WAM）の社会福祉振興助成事業として申請し採択された事業で、今年3月まで実施されている。理事長は1995年から高齢者や要介護者の外出支援や、介護不自由のあるAのQOLは、超高齢化社会を迎えた日本で、とくに行動に制約のある人の高齢者の外出意識の高さが表れた。

日本トラベルヘルパー協会
篠塚恭一理事長

日本トラベルヘルパー協会は、経済産業省の「医療・介護周辺サービス産業創出調査研究事業」に採択された「高齢者の外出支援サービス産業の創出事業」の一環として、老人ホームを運営している「ポンセジュール」の入居者を対象に、発地コミュニケーションブログラム「旅行計画教室」を行い、1月20、21日の2日間、神奈川地区の4つの施設から13人の入居者とスタッフが介護旅行をし実施した。外出支援プログラムの一つとして、たった1泊の温泉リハビリ外出支援バス事業に「外出意識アンケート（有効回答数926件）」を実施した。

篠塚氏は「高齢者介護巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、『具合が悪くなったら静かにじっとしているべき』といった既成概念によって、介護が必要となった人が外に出るという行動や考えを生まれづらくしている」。

□□□

このアンケート調査を受けて、同協会は「地域巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

このテンゲート調査を行い、1月20、21日の2日間、神奈川地区の4つの施設から13人の入居者とスタッフが介護旅行をし実施した。外出支援プログラムの一つとして、たった1泊の温泉リハビリ外出支援バス事業に「外出意識アンケート（有効回答数926件）」を実施した。

□□□

それによると、「高齢者が『家族に迷惑をかけたくない』と回答。

篠塚氏は「高齢者介護巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

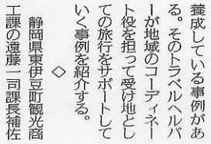
SPIあ・える倶楽部を中心とするビジネスコンソーシアムは、経済産業省の「医療・介護周辺サービス産業創出調査研究事業」に採択された「高齢者の外出支援サービス産業の創出事業」の一環として、老人ホームを運営している「ポンセジュール」の入居者を対象に、発地コミュニケーションブログラム「旅行計画教室」を行い、1月20、21日の2日間、神奈川地区の4つの施設から13人の入居者とスタッフが介護旅行をし実施した。外出支援プログラムの一つとして、たった1泊の温泉リハビリ外出支援バス事業に「外出意識アンケート（有効回答数926件）」を実施した。

□□□

それによると、「高齢者が『家族に迷惑をかけたくない』と回答。

中間報告会のようす

◀稲取温泉で宿泊


◀熱海梅園で

ユニバーサルツアー目指す 静岡県・東伊豆町の取り組み

行政が予算を確保して、トラベルヘルパーを養成している事例がある。そのトラベルヘルパーが地域のコーディネート役を担って受け地としての旅行をサポートしていく事例を紹介する。

◇

静岡県東伊豆町観光商工課の遠藤一司課長補佐兼観光商工係長は、報告会で「福祉と観光の融合目指すユニバーサルツアー目指す」の取り組みを紹介した。

稲取温泉や熱川温泉で有名な東伊豆町は、1990年には約190万人の宿泊客があったが、現在は100万人を割る水準まで落ち込んでおり、「観光関係者は常に打開策を考えなければならない状況にあった」。

東伊豆町が目指すユニバーサルツアーは、「ボランティアなどに頼らない、ビジネスとして成り立つ持続可能なビジネスモデルの構築」を前提条件とし、あらゆる旅行者を受け入れる普地型を基本としている。

東伊豆町の遠藤一司氏

「要介護者やその家族は容易に旅行に行くことができない。また、介護の現場で働くヘルパーは介護保険の"縛り"によって、『してあげたいサービスをすることができない』というジレンマを感じている。旅行会社や旅館・ホテルなど観光関係者は新しいマーケットの開拓が必要で、ユニバーサルツアーの取り組みは、多くの賛同を得ることができた」と話る。

東伊豆町は、すでに有資格のヘルパーやケアマネージャーが多数存在しており、人材育成を一業」という先業者を雇用することを目的とした助成制度を活用。ユニバーサルツアーの造成を目的であり、旅行商品の販売も可能。「介護の現場では、介護保険の給付費の増大を抑えるため、サービスの制限による質の低下が起き、『本当はもっとしてあげたい』と思っていることが違法となるジレンマにストレスを感じ、現場で働くヘルパーが離職している状況がある。そんな人たちが感動を共有し感謝される本当のやりがいを取り戻せるように」と、遠藤氏らが地元の観光協会や旅館組合の代表者らと話し合いを続け、ようやく行政が関わる「ユニバーサルツアー」が動き出した。

遠藤氏は、国の緊急雇用創出事業のなかにある「ふるさと雇用再生事業」に県に申請し、昨年6月にはプランナー2人の人件費と経費を確保。9月には失業者に資格取得を促し、次の職業に就くための支援事業「地域人材育成事業」にトラベルヘルパー育成をあてはめ、3人のヘルパーを養成する予算を獲得した。

将来的に、事業体として独立していくことが目的であるため、事業内容は町の観光協会に委託して、着地型旅行プランナー2人と、トラベルヘルパー3人を雇い11月から事業を実施している。4月からは、もう1人スタッフを増やし、インターネットでの情報発信も強化していく予定だ。

遠藤氏は「行政の役割として、頑張る民間を支援していくスタンスで進めていきたい。NPO法人の活躍が示すように、やる気や志のある人が事業を実施していく手助けをしていきたい。その環境づくりを目指す」と語る。

篠塚氏は「高齢者介護巡回温泉リハビリ外出支援バス事業」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

このテンゲート調査を受けて、同協会は「地域巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

このテンゲート調査を受けて、同協会は「地域巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

このテンゲート調査を受けて、同協会は「地域巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

このテンゲート調査を受けて、同協会は「地域巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

このテンゲート調査を受けて、同協会は「地域巡回温泉リハビリ外出支援バス」について、次の5つの特徴づけを行った。①玄関前でお出迎え、「バスが入れない場合」でできるだけ近くで迎える②介護術・旅行知識のあるトラベルヘルパーが同行する③少人数の貸切で運行するバリアフリー温泉旅館で見守り、という風に考えてしまう介助する側の健康づくりにもなる」と指摘する。役立つ情報の提供―などさらに、「その原因は、実際、昨年10月に東京都荒川区在住の、脳梗塞で左半身に麻痺が残る男性の妻と婦人が、トラベルヘルパー3人が同行して東京都内の「潮音の湯」に参加したツアーの報告を行った。宿の温泉では男性トラベルヘルパーが入浴介助を行った。

全日空で行くマイホリデー
myHOLiDAY
沖縄はもとより北から南へ、全日空が飛ぶところ数多くの話揃え。個人旅行から団体旅行まで、皆様のお役に立つよう努力しています。是非マイホリデーを、ご利用下さい。
スカイツアーズ
東京03-3591-8401/大阪06-6375-1363/沖縄098-863-0491

美味しく食べて健康を楽しめる商品の製造卸を致しております
happy company
～健康であることの幸せを応援します～
株式会社 ハッピーカンパニー
本社 〒405-0002 山梨県山梨市1688
TEL:0553-23-3521 FAX:0553-22-8037
http://www.happycompany.biz

Big holiday
ビッグホリデー
お客様を幸せに
ビジネスパートナーを幸せに
私たちは、
最高の余暇を演出するために
常に前向きに努力を惜しまず
頑張ります。
ビッグホリデー株式会社
〒113-8401東京都文京区本郷3-19-2BHビル
TEL 03-3818-5111(代)

INDEX

観光振興大会in青森開く …… ②
湯西川温泉かまくら祭り開催 …… ②
第36回「100選」に550人出席 …… ③
龍馬伝効果は535億円に …… ④
全国離めぐり特集 …… 8 9
冬季の観光促進活発に …… ⑩

WEB
http://www.ryoko-net.co.jp
E-MAIL ryoko@ryoko-net.co.jp
おかみねっと http://www.okami.ne.jp